

<b>対象患者</b>	ER 陽性閉経前乳癌の術後 あるいは 転移・再発症例
<b>実施内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アロマターゼ阻害剤：1 日 1 回、内服。</li> <li>・LH-RH アゴニスト：皮下注射。製剤により投与頻度が異なります。</li> </ul>
<b>目的・概要</b>	閉経前のホルモン治療においては、抗エストロゲン剤(タモキシフェン)の単剤使用よりも卵巣機能を抑制しアロマターゼ阻害薬を併用することで予後の改善が示されています。LH-RH アゴニストは卵巣機能を抑制する方法のひとつです。
<b>実施期間</b>	2025. 4 月～
<b>予想される不利益と対策</b>	関節痛(11%)、更年期症状(10%)、高血圧(7%)、骨粗鬆症(0.4%) など。なお、これらの症状は単剤使用でも同様に起こりうる副作用です。副作用出現時は、必要に応じ内服加療を行います。(副作用の頻度は根拠となる大規模試験 1) において生活に支障きたすレベル 2) のもの)
<p>当院病院倫理委員会において承認を受けた上記の使用について、対象となられる方から同意をいただくことに加え、病院ホームページにて情報を公開することにより実施しております。</p> <p>この内容に関して同意できない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。</p>	
<p><b>問い合わせ先および適応外使用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒193-0998 東京都八王子市館町 1163 番地  東京医科大学八王子医療センター 乳腺科 教授 山田公人  電話：042-665-5611（代表）  または、主治医に直接お申し出ください</p>	